



運送、荷役、保管、流通加工を提供

○本社所在地：群馬県前橋市後閑町711

○事業概要：一般貨物運送業、倉庫業、流通加工業

○常時使用する従業員：100名

（2025年8月時点）

○現在の売上高：19億円

（2025年8月期）

○法人番号：2070001004578

○Web：http://maebashinanbu.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役会長
青木 清次

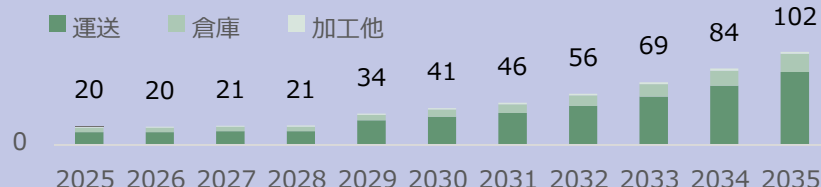
物流を一気通貫に担い地域社会と地域経済を下支える

当社は、農産物や飼料の配送を主体事業として創業し、現在では多種多様な品目、幅広い業種のお客様に向けて、物流サービスを提供している。当社は物流業界全体の盛り上げに貢献していきたいと考えている。環境変化が激しい物流業界だからこそ、弛まなく投資や新規事業などを行い、意欲的な事業展開を進め、さらなる成長を目指す。この成長過程において、当社だけでなく同業他社を巻き込み、「物流コーディネーター」として物流業界全体の盛り上げにも貢献する。これにより、ひいては地域社会と地域経済を下支える。また、当社を支えてくれる従業員にも、賃上げ、福利厚生充実、職場環境の改善など、積極的な貢献をしていく方針である。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

年率20%以上の成長を続け、2035年に売上100億円達成を目指す。



課題

- 取引先より荷量の増加、新たな品目の取扱い、流通加工の依頼増加など引き合いがあるが、既存の体制ではこれに応えることができない
- 数多くかつ多様な倉庫を保有しているものの、ニーズに対し能力が不足している
- 運送業務、倉庫内作業や流通加工作業等のオペレーションの高度化・標準化（自動化・省力化の推進）

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- 新たな倉庫を建設し、既存倉庫の集約を図り、保管能力を高め、取引先からの多様なニーズに応える
- 新設倉庫は相当の収容力を備え、高機能品の保管も可能とする
- 同業他社との連携を強化し、荷主にとって最適な物流サービスを提供する
- DX・AXを進め、データ駆動型経営を深化させる
- エリア、機能、資産などシナジー効果を最大限に引き出すことができるM & Aの実施による非連続的成長

実施体制

- 倉庫拠点を再編し、保管能力・取扱品目・オペレーション効率等を最大限に引き出すことができる体制の整備
- 運送・倉庫・流通加工を熟知した内部人材で構成したプロジェクトチームを組成し、ボードメンバーの意思決定を迅速に実行できる体制づくりを進める
- 金融機関、各種支援機関との連携強化で、盤石な財務基盤をつくり、成長過程における適切な助言を受けられる体制を構築
- 業界団体、外部ネットワークへの参画